

第132号

4月

あいしま号

〒246-0022

横浜市瀬谷区三ツ境

73-7

株式会社アイシマ

TEL045-360-6021

今月は

グループホームはなもも

甲斐主任からの

お話です。

柔らかな春風に心華やぐ季節となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。初めまして私はグループホームはなももの主任をしております甲斐みずきと申します。

私のはなももの主任に就任したのは平成24年の4月ですので、はなももに来て丸7年が経ちました。

私事ではありますが、私は息子がおり、就任当時から休日など、一緒にはなももに連れて来ていたので入居者様や職員ともすっきり顔なじみです。

いつも家族のように接し、温かく見守って頂き、関わらせて頂く事ができており感謝しております。



さて、グループホームはなももについて少しお話しさせて頂きたいと思えます。グループホームはなももは開所して今年で15年が経ちます。

阿久和畑に囲まれた静かな環境の中に建物があり、ホーム内は窓が大きく陽が差し込み明るく広い造りとなっております。

今では開所当初からいらっしゃる入居者様も少なくなり、これまでに悲しい辛い別れも沢山経験してきました。

入居者様にとって何が一番良いのか、入居者様やご家族様にとって後悔のない最期を迎えて頂くにはどうしたらいいのか。常に私達職員は悩み考えて学ばせて頂いております。

常に入居者様の立場に立つて最期までその人らしく過ごす事が出来、はなももにいて良かったと思つて頂ける様、これからも職員一同努力していきたいと思えます。



はなももにはここ数年に新卒で入社した職員が3名います。

入社式のあと、スーツのままはなももに来て緊張した面持ちで挨拶をしました。

平成生まれのゆとり世代と言われた若くびかびか艶々した若者がこの介護の世界で務まるのだろうか・・・続くのだろうか・・・と感じたのを覚えています。

その職員も、今では皆が立派に成長し、毎日頼もしく頑張ってくれています。

これからもっともっと色々なことを学び、経験し、成長し、株式会社アイシマを引っ張ってほしいと願うばかりです。

自分にもこんな時代があったのかなあと歳を感じています(笑)



優良介護サービス事業所

かながわ認証

3月19日(火)・横浜情報文化センターにて開催されました「平成30年度かながわベスト介護セレクト20」かながわ認証フォーラム」においてアイシマの4事業所が『かながわ認証』を受けました。

認証された事業所は、グループホームでは「ひめしや

ら「ほのぼの」「あいしま相模原」、さらに小規模多機能型居宅介護事業所「オリール」です。



■「優良介護サービス事業所 『かながわ認証』とは

現在の介護保険制度では、質の高い介護サービスを提供し、利用者の要介護度が軽減すると介護報酬が減額となるなど、利用者の自立に向けた事業者や職員の努力が収益向上に反映されにくい仕組みになっています。

また、団塊の世代が後期高齢者となる2025年（令和7年）には、約2万5千人の介護人材が不足する見通しとなっており、人材の量的確保と質的確保を図っていく必

要があります。そこで、神奈川県では、サービスの質や人材育成、処遇改善等について一定の水準を満たしている介護サービス事業所等を認証し、認証書を交付するというインセンティブが働く仕組みを構築することにより、介護サービスの質の向上の好循環を目指します。（県ホームページより）

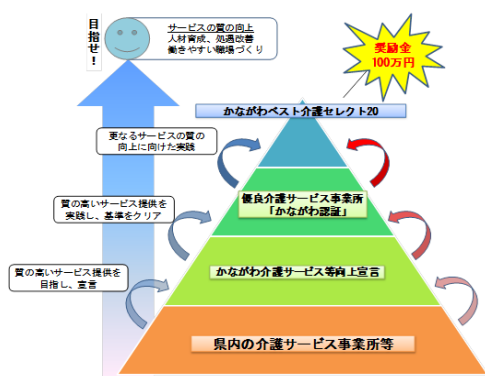
■評価項目は

①サービスの質の向上（要介護度の維持・改善、在宅復帰率、中重度要介護者の対応など）

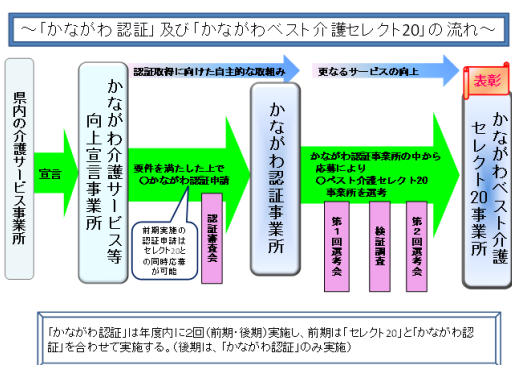
②人材育成・処遇改善（職員の離職率・勤続年数、有資格者職員数、研修の実施状況、ワークライフバランスに基づく職場環境整備など）

③その他（介護サービス情報公表制度上の評価）の3分野計二項目の取り組み実績を点数化します。140点満点で6割以上の事業所が認証されます。認証取得事業所のうち「かながわベスト介護セレクト20」に選出されると報奨

金（100万円）が与えられます。



対象は介護保険法に基づく県内の全指定介護事業所です。ただし、指定から3年未満だったり、一定期間内に法人・事業所が勧告以上の行政指導・行政処分を受けていたり、虐待などの不祥事を起こしていたりすると、同認証への申請はできません。訪問・通所・居住・入所の4部門で実施され、「かながわ介護サービス等向上宣言」を行い、事業所指定から3年以上経過していること、介護情報公表制度のリーダーチャート7分野全てが4点以上であることなどが申請条件になります。



■平成28年から始まった制度ですが、現時点でかながわ認証を受けている事業所は約150事業所で、県内の対象事業所は1万を超えています。

ので1%程度になります。神奈川県は介護サービスの質向上の好循環が行なえる仕組みの構築での全国の先駆けになるべく、今後も優良介護サービス事業所「かながわ認証」の制度を広く普及・啓蒙させたいと考えているそうです。

◆グループホームひめじゅら 高山ホーム長スピーチより

件になります。今回、かながわ認証を申し込むきっかけになりましたのは、訪問系サービスとして「あいしま看護センター」が既に認証を受けており、その流れから神奈川県福祉サービス振興会より制度や申請の説明を受けた事がきっかけでした。申請締め切りまであまり時間がありませんでしたが、まずは挑戦と捉え準備を少しずつ始めました。

「今回、「かながわ認証」という、私たちにとつての「新たなブルライド」を頂戴し、そこに揺るぎ無い使命感をプラスさせていただき、事業所がご利用者にとつての地上の天国となり、そして同時に、地域の中において、ご利用者様と私たちが「ともに生きる！」のだという覚悟を強く持つて、さらなるサービスの質の向上を目指すべく全職員あがって今日からまた頑張っていく所存でございます。

●株式会社アイシマでは、あいしま看護センターをはじめ、全5事業所での認証となりました。